

ID <sup>注1)</sup>	171207	公開レベル <sup>注1)</sup>	C	保管形式 <sup>注1)</sup>		保管場所 <sup>注1)</sup>		前回ID	161206
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	--	---------------------	--	------	--------

報告書名称 /調査名称	平成29年度 白神山地周辺地域（青森県側）における小型囲いわなによるニホンシカの試行的捕獲	発行年月/報告年月	
		2018年	1月
		資料形式 <sup>注2)</sup>	

調査機関	東北森林管理局 津軽白神森林生態系保全センター	委託機関	
------	-------------------------	------	--

調査開始年	2016年	10月	調査期間	2017年	4月	～	2017年	12月
-------	-------	-----	------	-------	----	---	-------	-----

調査頻度 <sup>注2)</sup>	毎年	—	調査時期 <sup>注2)</sup>	春	—	秋
---------------------	----	---	---------------------	---	---	---

ヒカリノ計画	2017年3月	策定	区分 <sup>注2)</sup>	ⅡB	大区分 <sup>注2)</sup>	2	小区分 <sup>注2)</sup>	(3)
--------	---------	----	-------------------	----	--------------------	---	--------------------	-----

調査箇所・範囲 <sup>注3)</sup>	調査手法
------------------------	------

核心地域
  緩衝地域
  周辺地域

GPS等の位置データあり

※周辺地域における調査箇所は備考欄に示す。

- 目的  
近年白神山地周辺で相次いで目撃・撮影されているニホンシカについて、獣サイズ判別センサー（写真メール通報機能付き）を搭載した小型囲いわなを1基、試行的に設置した（写真1）。今後ニホンシカの生息密度がさらに高まる可能性を見据え、わなによる捕獲を行う際の手順の確認、問題点や改善点の洗い出し等を目的とした。
- 設置箇所  
深浦町 深浦山国有林 3055ほ1 林小班内（図1）  
（平成29年度 中・大型哺乳類調査業務の自動撮影装置設置箇所⑦の直近）
- わな：四国森林管理局で開発された『シカ捕獲用小型囲いわな』  
高さ130cm×幅75cm×奥行き180cm、重量58kg
- 獣サイズ判別センサー：アニマルセンサー2（㈱アイエスイー）
- わな入口付近の観察用センサーカメラ：TREL10J-D（㈱GI Supply）1台（動画撮影）
- 誘引剤：ユクル（日鐵住金建材株式会社）1個  
ハイキューブ（有）ワールド牧場）約10kg
- 稼働期間  
平成29年4月25日～5月31日、9月11日～12月14日  
（土日祝日はゲートを固定）

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

4月11日にゲートを固定した檻の外にハイキューブ約10kgを撒き、2週間の順応期間を経て4月25日からアニマルセンサー2の電源を入れてわなを稼働させ、5月31日に春期の稼働を終了した。秋期は9月11日より再稼働させたが、わな周辺には餌となる草本類が生い茂った状態であったため、誘引剤としてユクルを1個、檻の内部に設置した。途中メール通報用のカメラに不具合が生じたため、9月28日～10月10日の期間はわなの稼働を一時停止させた。その後10月26日に、檻の錆を舐めるカモシカが動画撮影されたため（写真2）、錯誤捕獲を懸念して再び稼働停止させたが、わな直近のセンサーカメラ⑦でニホンシカが1頭撮影されたため（写真3）、11月6日に再稼働させた。積雪量が増加した12月14日に檻以外の機器を全て撤去し、今年度の捕獲作業を終了した。

わなの稼働日数は4月が4日、5月が18日、9月が12日、10月が13日、11月が18日、12月が10日、以上合計75日で、この間にわなの内部まで侵入した動物はニホンリスと不明ネズミ類が1匹ずつのみであり、アニマルセンサーに反応するように設定したサイズの大型哺乳類が侵入して捕獲に至ることは無かった。

わなの入口に向けて設置したカメラ（動画）と、わな直近のセンサーカメラ⑦（静止画）で撮影された動物の確認種と個体数を表1に示す。なお、動画撮影のカメラはインターバル30分・一回の撮影で30秒間撮影されるように設定し、延べ137日間設置した。一方、静止画撮影のカメラはTREL10で、インターバル30分・一回の撮影で3連写されるように設定し、延べ248日間設置した。連写された場合は、一連の撮影で写った最大個体数をカウントして取りまとめたものである。錯誤捕獲の恐れがあるツキノワグマが合計3頭、カモシカが合計17頭撮影されたほか、一昨年から昨年にかけて本箇所では全く確認されなかったハクビシンが合計2頭撮影された。ハクビシンは親子連れの個体が複数回動画撮影されており（写真4）、わな周辺で繁殖している可能性がある。

問い合わせ	東北森林管理局 津軽白神森林生態系保全センター 〒038-2754 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字米町25-2 TEL: 0173-72-2931 FAX: 0173-72-2932 《原本（データ）の帰属について》
-------	---

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。  
注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。  
注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考



図1 平成29年度 小型囲いわな設置箇所:◎  
 (⑦:中・大型哺乳類調査業務の自動撮影装置設置箇所)



写真1 小型囲いわな



写真2 カモシカ (10月22日)



写真3 ニホンジカ (⑦:10月31日)



写真4 ハクビシン (11月17日)

表1 わな・⑦で撮影された動物

種名	わな (動画)	⑦ (静止画)	合計
ニホンザル	7	55	62
キツネ	2	9	11
タヌキ	15	32	47
ツキノワグマ		3	3
テン		4	4
ハクビシン	20	2	22
ニホンジカ		1	1
カモシカ	7	10	17
ニホンリス	1		1
不明ネズミ類	4		4
不明哺乳類	1	1	2
哺乳類個体数合計	57	117	174
哺乳類種数合計	6	8	9
モズ	1		1
トラツグミ	2		2
不明鳥類	1		1
全個体数合計	61	117	178
全種数合計	8	8	11